

令和2年度 第5回 学校運営協議会記録（概要）

1. 開催日 令和3年2月20日(土) 午後4時30分～
2. 会場 立川市立第六小学校 会議室
3. 参加者 須崎さん、湯浅さん、川井さん、古知屋さん、柳原さん、市島さん
校長、副校長、櫻井主幹教諭
4. 内容

<司会:須崎さん>

(1) 校長挨拶

- ・今年度は、様々な教育活動が難しかったが、70周年等できる活動もあり、よかった。委員の皆様の温かいご支援に御礼申し上げます。本日は、道徳授業DAYとして道徳の授業を行った。
- ・本日の内容は、次年度の教育課程の承認、学校評価等についてご意見をいただきたい。

(2) 2学期の学校の取り組みについて

- ・学校の取組については、行事を見直しながら進めた。書初め展は校内のみの観賞となった。6年生は、国会議事堂、5年生はファーレ立川も見学できた。来週、6年生はキッザニア東京に行く予定。アート週間は、保護者が密を避けての鑑賞となるように時間を設定した。
- ・2年生もひまわり郵便の取り組みで、異学年の手紙の交換の交流ができた。
- ・授業参観ができないのが心残りであった。3年生も六小かるたづくり、5年生の入学式プロジェクト等様々な取り組みを考えている。
- ・学年末まで、健康安全に気をつけて、どの学年も意欲を高め進級できるように考えている。

(3) 次年度の教育課程について（別紙）

【確かな力の育成を図る教育活動の推進】主な内容

ア G I G Aスクール構想によるタブレットP Cの効果的な教育活動

エ 体力向上、心身の健康

カ 六小人権標語、思いやりのある児童の育成

ケ 個別指導計画に基づく計画的な指導 等

【第3表年間授業日数及び授業時数の配当について】

- ・余剰は全学年20時間以上もたせた時数を設定している。

【第4表年間計画について】

- ・主な内容

道徳授業地区公開講座6月19日

日光移動教室7月19日

地域防災訓練9月11日

運動会10月9日

学芸会11月19日・20日

三中校区の連合音楽会1月15日

終了式3月24日 卒業式3月25日

<意見・質問>

- ・タブレットは全学年配られているのか
→令和3年5月に1・2・3年が配られる予定。
- ・活用はされているのか。
→4・5・6年の先生が工夫して調べ学習や文章作成を行っている。MEETでお休みしている児童が授業を見たり授業参加したりしている。
- ・保護者から見ると、六小ではよくタブレットの活用を行っている。調べ学習をしたりレポートを書いたりして毎日触っている。

- ・タブレットを活用してメールはできるのか。
→メールはできない。
→調理実習ができないので、家庭での宿題で、料理をカメラでとった。
- ・算数のドリル教材等も家庭学習として行っている。
- ・高校では、ノートなどをとる時間が減り、考える時間をとることができていると聞いている。
- ・書初めも写真を撮ってそれを見て感想を書くなど活用している。
- ・充電はどうしているか。
→家庭で充電をしている。
- ・次年度の教育課程について承認された。

(4) 学校評価について (別紙)

- ・教育に関するアンケート調査より
アンケート結果は、保護者のご協力により、回収率が上がっている。肯定的意見90パーセント以上のものは5項目あった。
- ・課題が残った項目は3項目あり、家庭学習、家庭での規則正しい生活、学校行事であった。
- ・わからないという項目が1項目(小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる)あったので、取組を広くお知らせしていきたい。

(5) 周年行事について

- ・みこしの改修リニューアルが残っている。
- ・バルーンリリース・・・3月16日木曜日 雨天なら22日水曜日から23日金曜日
- ・CD(木根さん)・・・全校児童が70周年記念ソングを歌っているCDを作成したい。
- ・3年生が六小かるたを作ってくれている。学校で遊ぶために配布できるといい。3年生の担任と実行委員が動いている。
- ・会計は今年度中に締めて報告する予定である。
- ・みこし、バルーンリリースは残るかもしれないので、会計報告をするが、次年度にPTAにお預けする。会計は、80周年の積み立てに入れてもらう。

(6) 意見交換

「今年度の学校の取組と学校運営協議会の活動」

- ・コロナの影響がかなり強くてどう行えばよいか分からなかった。学校はよくできて、地域とも連携できた。
- ・毎朝学校に来ているが、5・6年生の中では今年の児童の挨拶が、とてもよかった。今までは、目を向けるだけでも挨拶できているとしていたが、ほぼ、言葉にして挨拶をしてくれる。
- ・居場所づくりを担当しているが、荒れている子どもはいない。中学校では、思春期を迎えている生徒がいるという話もある。上手に地域と学校でよりよく導いてあげたいという願いがある。
- ・今年が最高学年で、日光に行けなかったが、先生たちが頑張ってくれて、濃密な時間をもつことができた。授業が観れなかったのは残念であったが、担任が同じであったのもあり、気にならなかった。行事が充実できなかったというのは、そう思うが、その中でも充実できた。ここは気にしなくてもよいと思った。
- ・子どもの方が対応力が高い。適応できるということが見れてよかった。大人のほうが対応するのが難しいところがあった。六小も上手にできたと思う。
- ・幼保連携では、運営協議会の内容を知って、伝えられた。工夫して取組が出来てよかった。来年度に生かしていけたらと思った。
- ・園だよりに交流について書いてくださった。入学式プロジェクトを立てて安心して入学できるように5年生が考えている。
- ・園から小学校にスムーズに行けるのがよいと思う。

- ・今年は特殊な状況で、一生に一度の経験でコロナ世代と呼ばれているが、あたりまえのことがあたりまえにできない、ということに気付いた世代ではないか、児童の生活環境など大変だが、六小の取組が心強かった。
- ・宣伝となるが、羽子連は、自然観察会で奥多摩にハイキングに行きたいと思っている。3月14日に予定している。お時間いただけたら見送りをお願いしたい。
- ・来年度の委員を継続できる方はお願いしたい。

<新年度1回目の運営協議会の日時>

第1候補は6月19日土曜日16時30分から行う予定。